

第4学年 道徳学習指導略案

日 時 令和4年12月10日(土)第2校時
 指導学級 興本扇学園足立区立興本小学校
 指導者 1組3名 指導者 高橋 理奈
 2組3名 指導者 加藤 大誠

- 1 主題名 どちらが正しいのかな
- 2 教材名 クラスたいこう全員リレー
- 3 本時のねらい 正しいと判断したことを行動に移す大切さに気付き、様々な学習や生活場面において主体的に判断し、それを実行していこうとする態度を養う。

4 本時の展開

	学習活動	主な発問 (○) と予想される児童の反応 (・)	指導上の留意点
導入	1 体育やスポーツの試合の際どんなことを考えるか話す。	○サークルゴールのとき、どんな気持ちで試合をしたかな。	・「勝ちたい」という気持ちを想起させ、ゆうじたちの気持ちに寄り添えるようにする。
	2 本時の課題をつかむ。	○自分がこの場にいたらどうするかを考えよう。	
展開	3 本文を読み、話し合う。	○そうたさん、ゆうじさんの意見についてどう思いますか。 C: そうたさんの意見は正しい。 C: ゆうじさんの意見は良くない。 C: ゆうじさんの優勝したい気持ちもわかる。	・お母さんに励まされて頑張ったときとの違いを考えさせる。
		○そうたが何も言えなかったのはなぜでしょう。 C: 言うべきなのは分かっているけど、みんなが優勝したい気持ちも分かる。 C: 言うべきだと分かっているけど勇気が出ない。	・そうたの悩みを児童の言葉で整理することで葛藤が何なのかをとらえられるようにする。
		○言わなかったそうたは、この後どんな気持ちになったのでしょうか。 C: モヤモヤする。 C: 後悔する。	・言わなかった結果、どのような気持ちが生じるのかを確認し、正しい行動をすることについての良さをおさえる。
		○出なくていいと言われたたけしはどのような気持ちだったのでしょうか。 C: 悲しくなった。 C: 傷ついた。	
終末	4 自己の生活を振り返る。	○もし自分がこの場にいたら、あなたは どうしますか。 ・やはり、たけし君をリレーに誘うと思う。 ・意見を伝えると思う。 ・勇気が出なくて黙っていると思う。	・自分がそうただったらどうするかを考え、伝え合うことで多様な価値観に触れ、狙いに迫ることができるようにする。

5 評価

- ・正しいと判断したことを行動に移す大切さに気付き、それを今後の生活に生かそうとしているか。【ノート】

道徳の授業についてのご意見、ご質問がありましたら下の URL または QR コードよりご記入ください。

<https://forms.gle/2xG5gCi3UXN2GGGb7>

